

東京書籍「現代の国語」(現国 703)

■「木を見る, 森を見る」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 〔1〕アウエ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており, 本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について, 指示されたものに限らず, それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ, 意味や使われ方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について, 正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち, 指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について, 正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち, 指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。
	②文章の読み方 〔1〕オ	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し, 前後のつながりを意識しながら読み, その関連性を説明している。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読み, 筆者の主張となる文に印をつけ, 説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し, 前後のつながりを意識しながら読んでいる。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読み, 筆者の主張となる文に印をつけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 熟語や既知の単語を拾い読みするのみで, 文と文のつながりを意識していない。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読むことをせず, 筆者の主張となる文に印をつけていない。
	③評論文キーワード 〔1〕エ	<ul style="list-style-type: none"> 「絶対」という概念語について, 辞書的な意味だけでなく, 本文の文脈の中での使われ方を理解し, 説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「絶対」という概念語について, 辞書的な意味だけでなく, 本文の文脈の中での使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「絶対」という概念語について, 辞書的な意味や本文の文脈の中での使われ方を理解していない。
思考・判断・表現	④キーワード把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 「視点を変える方法」や「ゲシュタルト的な見方」を本文の論旨をもとに読み取り, 説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「視点を変える方法」や「ゲシュタルト的な見方」を本文の論旨をもとに読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「視点を変える方法」や「ゲシュタルト的な見方」を本文の論旨をもとに読み取っていない。
	⑤段落分け 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分け, その根拠を説明している。 意味段落ごとに小見出しをつけ, その根拠を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けている。 意味段落ごとに小見出しをつけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けていない。 意味段落ごとに小見出しをつけていない。

	⑥内容把握 読(1)アイ	<ul style="list-style-type: none"> ・「自在に視点を変えられる目」はどのようなものか読み取って、それを説明している。 ・タイトルの意図が分かり、物事を多様な視点から見る大切さについて理解し、説明している。 ・文章と図を相互に関連付けながら筆者の主張を理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「自在に視点を変えられる目」はどのようなものか読み取っている。 ・タイトルの意図が分かり、物事を多様な視点から見る大切さについて理解している。 ・文章と図を相互に関連付けながら筆者の主張を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「自在に視点を変えられる目」はどのようなものか読み取っていない。 ・タイトルの意図が分からないか、分かっても物事を多様な視点から見る大切さについて理解していない。 ・文章と図を相互に関連付けながら筆者の主張を理解していない。
	⑦構造把握 読(1)ア	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張と具体例を整理して指摘し、具体例から筆者が導きたいことを理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張と具体例を整理して指摘し、具体例から筆者が導きたいことを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張と具体例を整理、指摘していない。
	⑧表現の特徴の理解 読(1)ア	<ul style="list-style-type: none"> ・具体例を整理し、それらがもたらす表現効果について理解し、説明している。 ・要約表現を整理し、それらがもたらす表現効果について理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・具体例を整理し、それらがもたらす表現効果について理解している。 ・要約表現を整理し、それらがもたらす表現効果について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・具体例を整理していないか、整理だけにとどまり、それらがもたらす表現効果について理解していない。 ・要約表現を整理していないか、整理だけにとどまり、それらがもたらす表現効果について理解していない。
主体的に 学習に取り組む 態度	⑨まとめと例示	<ul style="list-style-type: none"> ・社会問題を取り上げ、本文の理解を踏まえて、「木を見る」視点と「森を見る」視点の両方から現状について調べ、説明しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会問題を取り上げ、本文の理解を踏まえて、「木を見る」視点と「森を見る」視点の両方から現状について調べようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会問題を取り上げ、本文の理解を踏まえて、「木を見る」視点と「森を見る」視点の両方から現状について調べようとしていない。

■「技術が道徳を代行するとき」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 〔1〕アウエ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。
	②文章の読み方 〔1〕オ	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、その関連性を説明している。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけ、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読んでいる。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 熟語や既知の単語を拾い読みするのみで、文と文のつながりを意識していない。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読むことをせず、筆者の主張となる文に印をつけていない。
思考・判断・表現	③キーワード把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 「技術」と「道徳」の関係を本文の論旨をもとに読み取り、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「技術」と「道徳」の関係を本文の論旨をもとに読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「技術」と「道徳」の関係を本文の論旨をもとに読み取っていない。
	④段落分け 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分け、その根拠を説明している。 意味段落ごとに小見出しをつけ、その根拠を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けている。 意味段落ごとに小見出しをつけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けていない。 意味段落ごとに小見出しをつけていない。
	⑤展開の把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 各段がそれぞれ、導入（問題提起）、展開（考察）、まとめ（主張）になっていることを整理して指摘し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 各段がそれぞれ、導入（問題提起）、展開（考察）、まとめ（主張）になっていることを整理して指摘している。 	<ul style="list-style-type: none"> 各段がそれぞれ、導入（問題提起）、展開（考察）、まとめ（主張）になっていることを整理せず、指摘していない。

	⑥内容把握 読(1)ア	<ul style="list-style-type: none"> ・「道徳を技術で置き換えることの危なさ」は、どのような点にあると述べられているかを読み取って、それを説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「道徳を技術で置き換えることの危なさ」は、どのような点にあると述べられているかを読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「道徳を技術で置き換えることの危なさ」は、どのような点にあると述べられているかを読み取っていない。
	⑦表現の特徴の理解 読(1)ア	<ul style="list-style-type: none"> ・疑問を含む表現を用いて問題提起をしていたり、譲歩する表現を用いて想定される反論に応えたりしていることを整理し、それらがもたらす表現効果について理解し、説明している。 ・「しかし」「ところが」「しかし」と使われている逆接の接続詞の前後の内容に着目・整理し、それらがもたらす表現効果について理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・疑問を含む表現を用いて問題提起をしていたり、譲歩する表現を用いて想定される反論に応えたりしていることを整理し、それらがもたらす表現効果について理解している。 ・「しかし」「ところが」「しかし」と使われている逆接の接続詞の前後の内容に着目・整理し、それらがもたらす表現効果について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・疑問を含む表現を用いて問題提起をしていたり、譲歩する表現を用いて想定される反論に応えたりしていることを整理せず、それらがもたらす表現効果についても理解していない。 ・「しかし」「ところが」「しかし」と使われている逆接の接続詞の前後の内容に着目・整理せず、それらがもたらす表現効果についても理解していない。
主体的に学習に取り組む態度	⑧まとめと例示	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張について自分の考えをまとめ、説明しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張について自分の考えをまとめようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張についてどのように考えるか、自分の考えをまとめようとしていない。

■「水の東西」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 読(1)アウエ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。
	②文章の読み方 読(1)オ	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、その関連性を説明している。 具体と抽象の関係に注目し、軽重をつけて本文を読み、その読み方を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読んでいる。 具体と抽象の関係に注目し、軽重をつけて本文を読んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 熟語や既知の単語を拾い読みするのみで、文と文のつながりを意識していない。 具体と抽象の関係に注目せず、ただ漫然と本文を読んでいる。
思考・判断・表現	③キーワード把握 読(1)ア	<ul style="list-style-type: none"> 「鹿おどし」と「噴水」について具体的にイメージし、その特徴を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「鹿おどし」と「噴水」について具体的にイメージしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「鹿おどし」と「噴水」についてイメージしていない。
	④段落分け 読(1)ア	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分け、その根拠を説明している。 意味段落ごとに小見出しをつけ、その根拠を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けている。 意味段落ごとに小見出しをつけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けていない。 意味段落ごとに小見出しをつけていない。
	⑤内容把握 読(1)ア	<ul style="list-style-type: none"> 「鹿おどし」と「流れてやまないものの存在」の関係性を理解し、それを説明している。 日本の「鹿おどし」との対比を通し、西洋の噴水の特徴を読み取って、それを説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「鹿おどし」と「流れてやまないものの存在」の関係性を理解している。 日本の「鹿おどし」との対比を通し、西洋の噴水の特徴を読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「鹿おどし」と「流れてやまないものの存在」の関係性を理解していない。 日本の「鹿おどし」と対比して西洋の噴水の特徴を読み取っていない。

		<ul style="list-style-type: none"> ・日本と西洋の水に対する捉え方の違いを読み取り、前者の独自性について説明している。 ・「鹿おどし」の事例をもとに、日本人の感性の特徴を理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本と西洋の水に対する捉え方の違いを読み取っている。 ・「鹿おどし」の事例をもとに、日本人の感性の特徴を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本と西洋の水に対する捉え方の違いを読み取っていない。 ・「鹿おどし」の事例をもとに、日本人の感性の特徴を理解していない。
	⑥構造把握 読(1)ア	<ul style="list-style-type: none"> ・本文中にあるさまざまな対比関係を整理して指摘し、そのうえで明示されていない内容も対比をもとに考え、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文中にあるさまざまな対比関係を整理して指摘し、そのうえで明示されていない内容も対比をもとに考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文中にある対比関係を整理、指摘していない。
	⑦表現の特徴の理解 読(1)ア	<ul style="list-style-type: none"> ・「かえって」「むしろ」といった逆説的な表現とそれがもたらす表現効果について理解し、その効果を説明している。 ・対義語や対比的表現を整理し、それらが示す語義への理解から筆者の立場をくみ取って説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「かえって」「むしろ」といった逆説的な表現とそれがもたらす表現効果について理解している。 ・対義語や対比的表現を整理し、それらが示す語義への理解から筆者の立場をくみ取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「かえって」「むしろ」といった逆説的な表現について理解していないか、辞書的な意味の理解にとどまっている。 ・対義語や対比的表現を整理していないか整理だけにとどまり、筆者の立場をくみ取っていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑧スピーチ	<ul style="list-style-type: none"> ・本文の理解を踏まえて、「鹿おどし」のような日本独自の文化を象徴する事柄や事物を挙げて、西洋と対比しながら自分独自の視点で説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文の理解を踏まえて、「鹿おどし」のような日本独自の文化を象徴する事柄や事物を挙げて説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文の理解を踏まえて、「鹿おどし」のような日本独自の文化を象徴する事柄や事物を挙げて説明していない。

■ 「『身銭』を切るコミュニケーション」ループリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 〔1〕アウエ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。
	②文章の読み方 〔1〕オ	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、その関連性を説明している。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけ、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読んでいる。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 熟語や既知の単語を拾い読みするのみで、文と文のつながりを意識していない。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読むことをせず、筆者の主張となる文に印をつけていない。
	③評論文キーワード 〔1〕エ	<ul style="list-style-type: none"> 「文脈」という概念語について、辞書的な意味だけでなく、本文の文脈の中での使われ方を理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「文脈」という概念語について、辞書的な意味だけでなく、本文の文脈の中での使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「文脈」という概念語について、辞書的な意味や本文の文脈の中での使われ方を理解していない。
思考・判断・表現	④キーワード把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 「メタ・コミュニケーション」とはどうか、本文の論旨をもとに読み取り、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「メタ・コミュニケーション」とはどうか、本文の論旨をもとに読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「メタ・コミュニケーション」とはどうか、本文の論旨をもとに読み取っていない。
	⑤段落分け 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分け、その根拠を説明している。 意味段落ごとに小見出しをつけ、その根拠を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けている。 意味段落ごとに小見出しをつけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けていない。 意味段落ごとに小見出しをつけていない。

主体的に 学習に取り組む 態度	⑥内容把握 読(1)ア	<ul style="list-style-type: none"> ・「他責的なコミュニケーション」とはどのようなことか読み取って、説明している。 ・筆者の考える「『身銭』を切るコミュニケーション」とはどのようなものか読み取って、それを説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「他責的なコミュニケーション」とはどのようなことか読み取っている。 ・筆者の考える「『身銭』を切るコミュニケーション」とはどのようなものか読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「他責的なコミュニケーション」とはどのようなことか読み取っていない。 ・筆者の考える「『身銭』を切るコミュニケーション」とはどのようなものか読み取っていない。
	⑦表現の特徴の理解 読(1)ア	<ul style="list-style-type: none"> ・具体例を整理し、それらがもたらす表現効果について理解し、説明している。 ・筆者独自の表現を整理し、それらがもたらす表現効果について理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・具体例を整理し、それらがもたらす表現効果について理解している。 ・筆者独自の表現を整理し、それらがもたらす表現効果について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・具体例を整理していないか、整理だけにとどまり、それらがもたらす表現効果について理解していない。 ・筆者独自の表現を整理していないか、整理だけにとどまり、それらがもたらす表現効果について理解していない。
	⑧まとめと例示	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張を踏まえ、コミュニケーションについての自分の考えをまとめ、説明しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張を踏まえ、コミュニケーションについての自分の考えをまとめようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張を踏まえ、コミュニケーションについての自分の考えをまとめようとしていない。

■「言葉は世界を切り分ける」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 〔1〕アウエ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。
	②文章の読み方 〔1〕オ	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、その関連性を説明している。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけ、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読んでいる。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 熟語や既知の単語を拾い読みするのみで、文と文のつながりを意識していない。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読むことをせず、筆者の主張となる文に印をつけていない。
	③評論文キーワード 〔1〕エ	<ul style="list-style-type: none"> 「システム」という概念語について、辞書的な意味だけでなく、本文の文脈の中での使われ方を理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「システム」という概念語について、辞書的な意味だけでなく、本文の文脈の中での使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「システム」という概念語について、辞書的な意味や本文の文脈の中での使われ方を理解していない。
思考・判断・表現	④展開の把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 問題提起→例示→一般化→回答という構成を整理して指摘し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 問題提起→例示→一般化→回答という構成を整理して指摘している。 	<ul style="list-style-type: none"> 問題提起→例示→一般化→回答という構成を整理して指摘していない。
	⑤内容把握 読〔1〕アイ	<ul style="list-style-type: none"> 言葉の「『面』としての意味」を色の例から読み取って、説明している。 「異なる言語は異なる仕方で世界を分節する」ことを読み取って、説明している。 「言葉を知る」とはどのようなことか読み取って、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 言葉の「『面』としての意味」を色の例から読み取っている。 「異なる言語は異なる仕方で世界を分節する」ことを読み取っている。 「言葉を知る」とはどのようなことか読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 言葉の「『面』としての意味」を色の例から読み取っていない。 「異なる言語は異なる仕方で世界を分節する」ことを読み取っていない。 「言葉を知る」とはどのようなことかを読み取っていない。

		<ul style="list-style-type: none"> 文章と図を相互に関連付けながら筆者の主張を理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章と図を相互に関連付けながら筆者の主張を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章と図を相互に関連付けながら筆者の主張を理解していない。
	⑥構造把握 読(1)ア	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張と具体例を整理して指摘し、具体例から筆者が導きたいことを理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張と具体例を整理して指摘し、具体例から筆者が導きたいことを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張と具体例を整理、指摘していない。
	⑦表現の特徴の理解 読(1)ア	<ul style="list-style-type: none"> 具体例を整理し、それらがもたらす表現効果について理解し、説明している。 文中に使われている「——」(ダッシュ)の表現効果について理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 具体例を整理し、それらがもたらす表現効果について理解している。 文中に使われている「——」(ダッシュ)の表現効果について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 具体例を整理していないか、整理だけにとどまり、それらがもたらす表現効果について理解していない。 文中に使われている「——」(ダッシュ)の表現効果について理解していない。
主体的に 学習に取り 組む態度	⑧まとめと例示	<ul style="list-style-type: none"> 本文の理解を踏まえて、言葉の働きについて自分の考えをまとめ、説明しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の理解を踏まえて、言葉の働きについて自分の考えをまとめようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の理解を踏まえて、言葉の働きについて自分の考えをまとめようとしていない。

■「解釈」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 〔1〕アウエ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。
	②文章の読み方 〔1〕オ	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、その関連性を説明している。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読んでいる。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 熟語や既知の単語を拾い読みするのみで、文と文のつながりを意識していない。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読むことをせず、筆者の主張となる文に印をつけていない。
	③評論文キーワード 〔1〕エ	<ul style="list-style-type: none"> 「テキスト」という概念語について、辞書的な意味だけでなく、本文の文脈の中での使われ方を理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「テキスト」という概念語について、辞書的な意味だけでなく、本文の文脈の中での使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「テキスト」という概念語について、辞書的な意味や本文の文脈の中での使われ方を理解していない。
思考・判断・表現	④キーワード把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の考える「解釈」の意味を読み取って、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の考える「解釈」の意味を読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の考える「解釈」の意味を読み取っていない。
	⑤段落分け 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分け、その根拠を説明している。 意味段落ごとに小見出しをつけ、その根拠を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けている。 意味段落ごとに小見出しをつけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けていない。 意味段落ごとに小見出しをつけていない。

	⑥内容把握 読(1)ア	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の考える「読者の解釈」と「表現の不確実性」の関係性を読み取って、それを説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の考える「読者の解釈」と「表現の不確実性」の関係性を読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の考える「読者の解釈」と「表現の不確実性」の関係性を読み取っていない。
	⑦表現の特徴の理解 読(1)ア	<ul style="list-style-type: none"> 具体例を整理し、それらがもたらす表現効果について理解し、説明している。 筆者の価値判断が含まれる表現を整理し、それらがもたらす表現効果について理解し、説明している。 文中に使われている「——」(ダッシュ)の表現効果について理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 具体例を整理し、それらがもたらす表現効果について理解している。 筆者の価値判断が含まれる表現を整理し、それらがもたらす表現効果について理解している。 文中に使われている「——」(ダッシュ)の表現効果について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 具体例を整理していないか、整理だけにとどまり、それらがもたらす表現効果について理解していない。 筆者の価値判断が含まれる表現を整理していないか、整理だけにとどまり、それらがもたらす表現効果について理解していない。 文中に使われている「——」(ダッシュ)の表現効果について理解していない。
主体的に学習に取り組む態度	⑧まとめと例示	<ul style="list-style-type: none"> 本文の理解を踏まえて、「読者」とはどのような存在であるかをまとめ、説明しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の理解を踏まえて、「読者」とはどのような存在であるかをまとめようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の理解を踏まえて、「読者」とはどのような存在であるかをまとめようとしていない。

■「広告の形而上学」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 〔1〕アウエ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。
	②文章の読み方 〔1〕オ	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、その関連性を説明している。 引用や具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけ、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読んでいる。 引用や具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 熟語や既知の単語を拾い読みするのみで、文と文のつながりを意識していない。 引用や引用とその一般化の関係を確認しながら読むことをせず、筆者の主張となる文に印をつけていない。
	③評論文キーワード 〔1〕エ	<ul style="list-style-type: none"> 「一般」「逆説」「差異」「還元」「言説」という概念語について、辞書的な意味だけでなく、本文の文脈の中での使われ方を理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「一般」「逆説」「差異」「還元」「言説」という概念語について、辞書的な意味だけでなく、本文の文脈の中での使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「一般」「逆説」「差異」「還元」「言説」という概念語について、辞書的な意味や本文の文脈の中での使われ方を理解していない。
思考・判断・表現	④展開の把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 五つに分かれているそれぞれの部分で取り上げられていることを整理し、全体の構成を把握し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 五つに分かれているそれぞれの部分で取り上げられていることを整理し、全体の構成を把握している。 	<ul style="list-style-type: none"> 五つに分かれているそれぞれの部分で取り上げられていることを整理していないか、整理していても全体の構成を把握していない。
	⑤内容把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 「現実の動物たち」と『『動物』なるもの』がそれぞれ何のたとえとして用いられているか、その違いを読み取って、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「現実の動物たち」と『『動物』なるもの』がそれぞれ何のたとえとして用いられているか、その違いを読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「現実の動物たち」と『『動物』なるもの』がそれぞれ何のたとえとして用いられているか、その違いを読み取っていない。

		<ul style="list-style-type: none"> 資本主義社会における広告の役割と、広告の生み出す「過剰な差異」について読み取って、説明している。 広告の「形而上学的な奇妙さ」とは、広告のどのような特質か、筆者の考えを読み取って、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 資本主義社会における広告の役割と、広告の生み出す「過剰な差異」について読み取っている。 広告の「形而上学的な奇妙さ」とは、広告のどのような特質か、筆者の考えを読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 資本主義社会における広告の役割と、広告の生み出す「過剰な差異」について読み取っていない。 広告の「形而上学的な奇妙さ」とは、広告のどのような特質か、筆者の考えを読み取っていない。
	⑥表現の特徴の理解 読(1)ア	<ul style="list-style-type: none"> 引用や具体例、比喩表現を整理し、それらがもたらす表現効果について理解し、説明している。 文中に使われている「——」(ダッシュ)の表現効果について理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 引用や具体例、比喩表現を整理し、それらがもたらす表現効果について理解している。 文中に使われている「——」(ダッシュ)の表現効果について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 引用や具体例、比喩表現を整理していないか、整理だけにとどまり、それらがもたらす表現効果について理解していない。 文中に使われている「——」(ダッシュ)の表現効果について理解していない。
主体的に学習に取り組む態度	⑦意見の提示	<ul style="list-style-type: none"> 本文の理解を踏まえて、新聞やテレビの広告を見て考えたことについて、自分の言葉で表現し、説明しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の理解を踏まえて、新聞やテレビの広告を見て考えたことについて、自分の言葉で表現しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の理解を踏まえて、新聞やテレビの広告を見て考えたことについて、自分の言葉で表現しようとしていない。

■「時間と自由の関係について」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 〔1〕アウエ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。
	②文章の読み方 〔1〕オ	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、その関連性を説明している。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけ、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読んでいる。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 熟語や既知の単語を拾い読みするのみで、文と文のつながりを意識していない。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読むことをせず、筆者の主張となる文に印をつけていない。
思考・判断・表現	③キーワード把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 二種類の「時間の自由」や「二つの時間」について、対比しながら、それぞれ「時間」をどのように捉えているかを読み取って、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 二種類の「時間の自由」や「二つの時間」について、対比しながら、それぞれ「時間」をどのように捉えているかを読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 二種類の「時間の自由」や「二つの時間」について、対比しながら、それぞれ「時間」をどのように捉えているかを読み取っていない。
	④展開の把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 四つの段のそれぞれで述べられていることを整理して全体の構成を把握し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 四つの段のそれぞれで述べられていることを整理して全体の構成を把握している。 	<ul style="list-style-type: none"> 四つの段のそれぞれで述べられていることを整理して全体の構成を把握していない。
	⑤内容把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 学校教育と労働における価値基準の転換について、読み取って、説明している。 「外部化された時間」とは何かを読み取って、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校教育と労働における価値基準の転換について、読み取っている。 「外部化された時間」とは何かを読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校教育と労働における価値基準の転換について、読み取っていない。 「外部化された時間」とは何かを読み取っていない。

		・現代人の社会の時間の在り方について、筆者がどのように捉えているかを読み取って、説明している。	・現代人の社会の時間の在り方について、筆者がどのように捉えているかを読み取っていない。	・現代人の社会の時間の在り方について、筆者がどのように捉えているかを読み取っていない。
	⑥主題把握 読(1)ア	・時間と自由の関係について、筆者の考えを読み取って、説明している。	・時間と自由の関係について、筆者の考えを読み取っていない。	・時間と自由の関係について、筆者の考えを読み取っていない。
	⑦表現の特徴の理解 読(1)ア	・二つの考えを対比的に述べている表現を整理し、それらがもたらす表現効果について理解し、説明している。	・二つの考えを対比的に述べている表現を整理し、それらがもたらす表現効果について理解している。	・二つの考えを対比的に述べている表現を整理していないか、整理していてもそれらがもたらす表現効果について理解していない。
主体的に学習に取り組む態度	⑧意見の提示	・筆者の主張を踏まえて、それに対する自分の考えを深め、根拠をもって説明している。	・筆者の主張を踏まえて、それに対する自分の考えを深めている。	・筆者の主張を踏まえて、それに対する自分の考えを深めていない。

■「映像文化の変貌」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 〔1〕アウエ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。
	②文章の読み方 〔1〕オ	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、その関連性を説明している。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読んでいる。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 熟語や既知の単語を拾い読みするのみで、文と文のつながりを意識していない。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読むことをせず、筆者の主張となる文に印をつけていない。
	③評論文キーワード 〔1〕エ	<ul style="list-style-type: none"> 「表象」「記号」「前近代」「アウラ」という概念語について、辞書的な意味だけでなく、本文の文脈の中での使われ方を理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「表象」「記号」「前近代」「アウラ」という概念語について、辞書的な意味だけでなく、本文の文脈の中での使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「表象」「記号」「前近代」「アウラ」という概念語について、辞書的な意味や本文の文脈の中での使われ方を理解していない。
思考・判断・表現	④段落分け 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分け、その根拠を説明している。 意味段落ごとに小見出しをつけ、その根拠を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けている。 意味段落ごとに小見出しをつけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けていない。 意味段落ごとに小見出しをつけていない。
	⑤内容把握 読〔1〕アイ	<ul style="list-style-type: none"> 筆者が述べる「イメージ」の特徴と、それが人間に及ぼす影響について読み取って、それを説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者が述べる「イメージ」の特徴と、それが人間に及ぼす影響について読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者が述べる「イメージ」の特徴と、それが人間に及ぼす影響について読み取っていない。

		<ul style="list-style-type: none"> ・「アウラ」とはどのようなものかを読み取って、説明している。 ・筆者が「映像文化」がどのように変貌したと述べているかを読み取って、それを説明している。 ・文章と図を相互に関連付けながら筆者の主張を理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「アウラ」とはどのようなものかを読み取っている。 ・筆者が「映像文化」がどのように変貌したと述べているかを読み取っている。 ・文章と図を相互に関連付けながら筆者の主張を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「アウラ」とはどのようなものかを理解していない。 ・筆者が「映像文化」がどのように変貌したと述べているかを読み取っていない。 ・文章と図を相互に関連付けて筆者の主張を理解していない。
	<p>⑥表現の特徴の理解</p> <p>読(1)ア</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「もの」と「イメージ」の対比した叙述を整理して、それがもたらす表現効果について理解し、説明している。 ・具体例を整理し、それらがもたらす表現効果について理解し、説明している。 ・文中に使われている「——」(ダッシュ)の表現効果について理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「もの」と「イメージ」の対比した叙述を整理して、それがもたらす表現効果について理解している。 ・具体例を整理し、それらがもたらす表現効果について理解している。 ・文中に使われている「——」(ダッシュ)の表現効果について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「もの」と「イメージ」の対比した叙述を整理していないか、整理だけにとどまり、それがもたらす表現効果について理解していない。 ・具体例を整理していないか、整理だけにとどまり、それらがもたらす表現効果について理解していない。 ・文中に使われている「——」(ダッシュ)の表現効果について理解していない。
<p>主体的に学習に取り組む態度</p>	<p>⑦まとめと例示</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張を踏まえて、「映像文化」がどのように変貌したかをまとめて、説明しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張を踏まえて、「映像文化」がどのように変貌したかをまとめようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張を踏まえて、「映像文化」がどのように変貌したかをまとめようとしていない。

■「真の自立とは」ループリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 〔1〕アウエ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。
	②文章の読み方 〔1〕オ	<ul style="list-style-type: none"> 具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけている。 意見と根拠（理由）、問いかけとその答えを確認しながら読んで論理を把握し、それらを説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけている。 意見と根拠（理由）、問いかけとその答えを確認しながら読んで、論理を把握している。 	<ul style="list-style-type: none"> 具体例とその一般化の関係を確認しながら読むことをせず、筆者の主張となる文に印をつけていない。 意見と根拠（理由）、問いかけとその答えを確認しながら読まず、論理を把握していない。
思考・判断・表現	③キーワード把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 「自立」と「独立」の違いを整理し、筆者独自の定義として理解し、それらを説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「自立」と「独立」の違いを整理し、筆者独自の定義として理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「自立」と「独立」の違いを整理せず、筆者独自の定義として理解していない。
	④内容把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 現代社会における「できる」「できない」の構造とその問題点を読み取り、説明している。 社会における「フォロワー」の存在と「自立」との関係を読み取り、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 現代社会における「できる」「できない」の構造とその問題点を読み取っている。 社会における「フォロワー」の存在と「自立」との関係を読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 現代社会における「できる」「できない」の構造とその問題点を読み取っていない。 社会における「フォロワー」の存在と「自立」との関係を読み取っていない。
	⑤主題把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 第一段と第二段の関連を踏まえ、「生きていく意味」と「自立」とのつながりを理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 第一段と第二段の関連を踏まえ、「生きていく意味」と「自立」とのつながりを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 第一段と第二段の関連を意識せず、「生きていく意味」と「自立」とのつながりを理解していない。
	⑥考えの形成 読〔1〕イ	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張と、「自立」について書かれた他の文章とを相互に関連付けながら、自分の考えを深め、根拠をもって説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張と、「自立」について書かれた他の文章とを相互に関連付けながら、自分の考えを深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張と、「自立」について書かれた他の文章とを相互に関連付けて自分の考えを深めていない。

	⑦表現の特徴の理解 読(1)ア	・「生き方」ではなく「生きることの作法」という表現をした筆者の意図について、「作法」という言葉の意味から考えて、説明している。	・「生き方」ではなく「生きることの作法」という表現をした筆者の意図について、「作法」という言葉の意味から考えている。	・「生き方」ではなく「生きることの作法」という表現をした筆者の意図について考えていない。
学習主体に 取り組む態度	⑧意見の提示	・「自立」の在り方について、現代社会における具体的な課題を複数示しながら、それらの課題を自分の日常生活に引き付けて、説得力のある意見を述べている。	・「自立」の在り方について、現代社会における具体的な課題を示しながら、その課題を自分の日常生活に引き付けて、意見を述べている。	・「自立」の在り方について、現代社会における具体的な課題を示したり、その課題を自分の日常生活に引き付けたりして、意見を述べていない。

■「自立と市場」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 〔1〕アウエ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。
	②文章の読み方 〔1〕オ	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、その関連性を説明している。 比喩や引用、具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけ、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読んでいる。 比喩や引用、具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 熟語や既知の単語を拾い読みするのみで、文と文のつながりを意識していない。 比喩や引用、具体例とその一般化の関係を確認しながら読むことをせず、筆者の主張となる文に印をつけていない。
	③評論文キーワード 〔1〕エ	<ul style="list-style-type: none"> 「絶対」という概念語について、辞書的な意味だけでなく、本文の文脈の中での使われ方を理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「絶対」という概念語について、辞書的な意味だけでなく、本文の文脈の中での使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「絶対」という概念語について、辞書的な意味や本文の文脈の中での使われ方を理解していない。
思考・判断・表現	④キーワード把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の考える「自立」と「依存」の違いを整理して理解し、説明している。 筆者の考える「自立」と「市場」の関係性を整理して理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の考える「自立」と「依存」の違いを整理して理解している。 筆者の考える「自立」と「市場」の関係性を整理して理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の考える「自立」と「依存」の違いを整理して理解していない。 筆者の考える「自立」と「市場」の関係性を整理して理解していない。
	⑤展開の把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 段落間のつながりを踏まえ、本文を通底する大きな問題提起と筆者の主張を読み取り、端的に説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 段落間のつながりを踏まえ、本文を通底する大きな問題提起と筆者の主張を読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 段落間のつながりから、本文を通底する大きな問題提起と筆者の主張を読み取っていない。

	<p>⑥内容把握</p> <p>読(1)ア</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の考える「自立」とそれを支える「市場」の関係性を読み取って、説明している。 ・熊谷さんの考える「自立」の状態を読み取って、説明している。 ・筆者の考える「市場」の評価すべき点と注意すべき点を読み取って、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の考える「自立」とそれを支える「市場」の関係性を読み取っている。 ・熊谷さんの考える「自立」の状態を読み取っている。 ・筆者の考える「市場」の評価すべき点と注意すべき点を読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の考える「自立」とそれを支える「市場」の関係性を読み取っていない。 ・熊谷さんの考える「自立」の状態を読み取っていない。 ・筆者の考える「市場」の評価すべき点と注意すべき点を読み取っていない。
	<p>⑦考えの形成</p> <p>読(1)イ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張と、「自立」について書かれた他の文章を相互に関連付けながら、自分の考えを深め、根拠をもって説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張と、「自立」について書かれた他の文章を相互に関連付けながら、自分の考えを深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張と、「自立」について書かれた他の文章を相互に関連付けながら、自分の考えを深めていない。
	<p>⑧表現の特徴の理解</p> <p>読(1)ア</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・比喻とそれが表すものを整理し、それがもたらす表現効果について理解し、説明している。 ・文中に使われている「——」(ダッシュ)の表現効果について理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・比喻とそれが表すものを整理し、それがもたらす表現効果について理解している。 ・文中に使われている「——」(ダッシュ)の表現効果について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・比喻とそれが表すものを整理していないか、整理していても、それがもたらす表現効果について理解していない。 ・文中に使われている「——」(ダッシュ)の表現効果について理解していない。
<p>主体的に 学習に取り 組む態度</p>	<p>⑨まとめと例示</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者が考える「自立」と「依存」についての理解を踏まえたうえで、社会における「市場」の評価すべき点と注意点について、自分の考えをまとめ、説明しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者が考える「自立」と「依存」についての理解を踏まえたうえで、社会における「市場」の評価すべき点と注意点について、自分の考えをまとめようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者が考える「自立」と「依存」についての理解を踏まえたうえで、社会における「市場」の評価すべき点と注意点について、自分の考えをまとめようとしていない。

■「共鳴し引き出される力」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 〔1〕アウエ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。
	②文章の読み方 〔1〕オ	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の体験談とそこから筆者が導いている内容の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけ、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の体験談とそこから筆者が導いている内容の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の体験談とそこから筆者が導いている内容の関係を確認しながら読むことをせず、筆者の主張となる文に印をつけていない。
思考・判断・表現	③キーワード把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 筆者が「能力」をどう捉えているかを整理して理解し、それを説明している。 筆者が考える「予防」と「予備」の違いを整理して理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者が「能力」をどう捉えているかを整理して、理解している。 筆者が考える「予防」と「予備」の違いを整理して理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者が「能力」をどう捉えているかを整理せず、理解していない。 筆者が考える「予防」と「予備」の違いを整理して理解していない。
	④内容把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 丹野さんの考えたことから導かれる「ラディカルな発想の転換」を読み取り、説明している。 『「共鳴」の感覚』を読み取り、説明している。 「彼らが身をもって示す能力の定義」がどのようなものかを理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 丹野さんの考えたことから導かれる「ラディカルな発想の転換」を読み取り、説明している。 『「共鳴」の感覚』を読み取っている。 「彼らが身をもって示す能力の定義」がどのようなものかを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 丹野さんの考えたことから導かれる「ラディカルな発想の転換」を読み取っていない。 『「共鳴」の感覚』を読み取っていない。 「彼らが身をもって示す能力の定義」がどのようなものかを理解していない。
	⑤考えの形成 読〔1〕イ	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張と、「自立」について述べられた他の文章を相互に関連付け・比較しながら、自分の考えを深め、根拠をもって説明してい 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張と、「自立」について述べられた他の文章を相互に関連付け・比較しながら、自分の考えを深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張と、「自立」について述べられた他の文章を相互に関連付け・比較しながら、自分の考えを深めていない。

		る。		
	⑥表現の特徴の理解 読(1)ア	・筆者が体験したことを当事者の言葉を引用しながら述べることによる表現効果について理解し、その効果を説明している。	・筆者が体験したことを当事者の言葉を引用しながら述べることによる表現効果について理解している。	・筆者が体験したことを当事者の言葉を引用しながら述べることによる表現効果について理解していない。
主体的に学習に取り組む態度	⑦まとめと例示	・筆者の主張を踏まえたうえで、「能力」について自分の考えを深め、説明しようとしている。	・筆者の主張を踏まえたうえで、「能力」について自分の考えを深めようとしている。	・筆者の主張を踏まえたうえで、「能力」について自分の考えを深めようとしていない。

■「生物の多様性とは何か」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 〔1〕アウエ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。
	②文章の読み方 〔1〕オ	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、その関連性を説明している。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読んでいる。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 熟語や既知の単語を拾い読みするのみで、文と文のつながりを意識していない。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読むことをせず、筆者の主張となる文に印をつけていない。
	③評論文キーワード 〔1〕エ	<ul style="list-style-type: none"> 「パラダイム」という概念語について、辞書的な意味だけでなく、文脈の中での使われ方を理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「パラダイム」という概念語について、辞書的な意味だけでなく、文脈の中での使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「パラダイム」という概念語について、辞書的な意味や文脈の中での使われ方を理解していない。
思考・判断・表現	④キーワード把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 「ニッチ」「動的均衡」「生物多様性」「パラダイム・シフト」について、筆者の定義をもとに読み取り、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「ニッチ」「動的均衡」「生物多様性」「パラダイム・シフト」について、筆者の定義をもとに読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「ニッチ」「動的均衡」「生物多様性」「パラダイム・シフト」について、筆者の定義をもとに読み取っていない。
	⑤展開の把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 四段のそれぞれの部分で取り上げられていることを整理して全体の構成を理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 四段のそれぞれの部分で取り上げられていることを整理して全体の構成を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 四段のそれぞれの部分で取り上げられていることを整理していないか、整理していても全体の構成を理解していない。

	<p>⑥内容把握</p> <p>読(1)アイ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「生物の多様性」の意味とそれが失われるとどうなるのか、筆者の考えを読み取って、説明している。 ・ヒトが考えなければならない「生命観と環境観のパラダイム・シフト」について、筆者の考えを読み取って、説明している。 ・本文と生物多様性に関する資料を関連付けながら筆者の主張を理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「生物の多様性」の意味とそれが失われるとどうなるのか、筆者の考えを読み取っている。 ・ヒトが考えなければならない「生命観と環境観のパラダイム・シフト」について、筆者の考えを読み取っている。 ・本文と生物多様性に関する資料を関連付けながら筆者の主張を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「生物の多様性」の意味とそれが失われるとどうなるのか、筆者の考えを読み取っていない。 ・ヒトが考えなければならない「生命観と環境観のパラダイム・シフト」について、筆者の考えを読み取っていない。 ・本文と生物多様性に関する資料を関連付けながら筆者の主張を理解していない。
	<p>⑦考えの形成</p> <p>読(1)イ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張と、人間の特質を論じた他の文章を相互に関連付けながら、自分の考えを深め、根拠をもって説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張と、人間の特質を論じた他の文章を相互に関連付けながら、自分の考えを深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張と、人間の特質を論じた他の文章を相互に関連付けながら、自分の考えを深めていない。
	<p>⑧表現の特徴の理解</p> <p>読(1)ア</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者が独自に言葉を定義する表現を整理し、それらがもたらす表現効果について理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者が独自に言葉を定義する表現を整理し、それらがもたらす表現効果について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者が独自に言葉を定義する表現を整理していないか、整理していても、それらがもたらす表現効果について理解していない。
<p>主体的に学習に取り組む態度</p>	<p>⑨意見の提示</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本文の理解を踏まえて、「生物多様性」について興味を持ったことを調べ、自分の言葉で表現し、説明しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文の理解を踏まえて、「生物多様性」について興味を持ったことを調べ、自分の言葉で表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文の理解を踏まえて、「生物多様性」について興味を持ったことを調べていないか、調べていても、自分の言葉で表現しようとしていない。

■ 「人工知能はなぜ椅子に座れないのか」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 〔1〕アウエ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。
	②文章の読み方 〔1〕オ	<ul style="list-style-type: none"> 引用や具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけ、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 引用や具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 引用や具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけていない。
	③評論文キーワード 〔1〕エ	<ul style="list-style-type: none"> 「記号」「身体」「物語」という概念語について、辞書的な意味だけでなく、本文の文脈の中での使われ方を理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「記号」「身体」「物語」という概念語について、辞書的な意味だけでなく、本文の文脈の中での使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「記号」「身体」「物語」という概念語について、辞書的な意味や本文の文脈の中での使われ方を理解していない。
思考・判断・表現	④内容把握 読〔1〕アイ	<ul style="list-style-type: none"> 「特徴を表現するという方法」に欠けている「重要な視点」を読み取り、『意図』についての理解との関係を理解し、説明している。 「場」と「自己」の認識の関係を読み取り、説明している。 本文とイラストを相互に関連付けながら筆者の主張を理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「特徴を表現するという方法」に欠けている「重要な視点」を読み取り、『意図』についての理解との関係を理解している。 「場」と「自己」の認識の関係を読み取っている。 本文とイラストを相互に関連付けながら筆者の主張を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「特徴を表現するという方法」に欠けている「重要な視点」を読み取れていないか、読み取っていても『意図』についての理解との関係を理解していない。 「場」と「自己」の認識の関係を読み取っていない。 本文とイラストを相互に関連付けながら筆者の主張を理解していない。
	⑤主題把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の考える『自らの人生を生きる』という行為について「人工知能」と対比して読み取り、「人工知能」が椅子に座れない理由を理 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の考える『自らの人生を生きる』という行為について「人工知能」と対比して読み取り、「人工知能」が椅子に座れない理由を理 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の考える『自らの人生を生きる』という行為について「人工知能」と対比して読み取れていないか、読み取れていても「人工知

主体的に 学習に取り組む 態度		解し、それを説明している。	解している。	能」が椅子に座れない理由を理解していない。
	⑥考えの形成 読(1)イ	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張と、「人工知能」について述べられた他の文章を相互に関連付けしながら、自分の考えを深め、根拠をもって説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張と、「人工知能」について述べられた他の文章を相互に関連付けしながら、自分の考えを深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張と、「人工知能」について述べられた他の文章を相互に関連付けしながら、自分の考えを深めていない。
	⑦表現の特徴の理解 読(1)ア	<ul style="list-style-type: none"> 疑問形を用いて読み手に問いかける表現の効果について理解し、説明している。 本文中のさまざまな対比表現を整理し、表現効果について理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 疑問形を用いて読み手に問いかける表現の効果について理解している。 本文中のさまざまな対比表現を整理し、表現効果について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 疑問形を用いて読み手に問いかける表現の効果について理解していない。 本文中のさまざまな対比表現を整理し、表現効果について理解していない。
	⑧まとめと例示	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の考える『自らの人生を生きる』という行為」を理解したうえで、自分の考えを深め、説明しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の考える『自らの人生を生きる』という行為」を理解したうえで、自分の考えを深めようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の考える『自らの人生を生きる』という行為」を理解したうえで、自分の考えを深めようとしていない。

■「学ぶことと人間の知恵」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 〔1〕アウエ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。
	②文章の読み方 〔1〕オ	<ul style="list-style-type: none"> 具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけ、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 具体例とその一般化の関係を確認しながら読むことをせず、筆者の主張となる文に印をつけていない。
思考・判断・表現	③キーワード把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 筆者が考える人間の脳の「ゆとり」や「寛容性」とはそれぞれどのようなものかを理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者が考える人間の脳の「ゆとり」や「寛容性」とはそれぞれどのようなものかを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者が考える人間の脳の「ゆとり」や「寛容性」とはどのようなものかを理解していない。
	④段落分け 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分け、その根拠を説明している。 意味段落ごとに小見出しをつけ、その根拠を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けている。 意味段落ごとに小見出しをつけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けていない。 意味段落ごとに小見出しをつけていない。
	⑤内容把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 「忘却」という人間特有の能力の長所と短所を読み取って、それを説明している。 「知恵」の「広さ」「深さ」「強さ」についてそれぞれ読み取って、それを説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「忘却」という人間特有の能力の長所と短所を読み取っている。 「知恵」の「広さ」「深さ」「強さ」についてそれぞれ読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「忘却」という人間特有の能力の長所と短所を読み取っていない。 「知恵」の「広さ」「深さ」「強さ」についてそれぞれ読み取っていない。
	⑥主題把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 学ぶことの意義について、筆者の主張を理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 学ぶことの意義について、筆者の主張を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 学ぶことの意義について、筆者の主張を理解していない。

	⑦考えの形成 読(1)イ	・筆者の主張を踏まえたうえで、「コンピューター」と「人間」の違いについて、関連する他の文章を相互に関連付け・比較しながら自分の考えを深め、根拠をもって説明している。	・筆者の主張を踏まえたうえで、「コンピューター」と「人間」の違いについて、関連する他の文章を相互に関連付け・比較して、自分の考えを深めている。	・筆者の主張を踏まえたうえで、「コンピューター」と「人間」の違いについて、関連する他の文章を相互に関連付け・比較していないか、していても自分の考えを深めていない。
	⑧表現の特徴の理解 読(1)ア	・具体例を整理し、それらがもたらす表現効果について理解し、説明している。	・具体例を整理し、それらがもたらす表現効果について理解している。	・具体例を整理していないか、整理だけにとどまり、それらがもたらす表現効果について理解していない。
主体的に学習に取り組む態度	⑨意見の提示	・筆者の主張を踏まえたうえで、「コンピューター」と「人間」の違いについて、関連する他の文章を相互に関連付け・比較しながら考えを深め、自分の意見をもって話し合い、説明しようとしている。	・筆者の主張を踏まえたうえで、「コンピューター」と「人間」の違いについて、関連する他の文章を相互に関連付け・比較しながら考えを深め、自分の意見をもって話し合おうとしている。	・筆者の主張を踏まえたうえで、「コンピューター」と「人間」の違いについて、関連する他の文章を相互に関連付け・比較しながら考えを深められていないか、自分の意見をもって話し合おうとしていない。

■「暇と退屈の倫理学」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 読(1)アウエ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。
	②文章の読み方 読(1)オ	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、その関連性を説明している。 引用と筆者の主張の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけ、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読んでいる。 引用と筆者の主張の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 熟語や既知の単語を拾い読みするのみで、文と文のつながりを意識していない。 引用と筆者の主張の関係を確認しながら読むことをせず、筆者の主張となる文に印をつけていない。
思考・判断・表現	③キーワード把握 読(1)ア	<ul style="list-style-type: none"> 「暇の搾取」や「豊かな社会」について、整理して理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「暇の搾取」や「豊かな社会」について、整理して理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「暇の搾取」や「豊かな社会」について、整理、理解していない。
	④展開の把握 読(1)ア	<ul style="list-style-type: none"> 四段のそれぞれ部分で述べられていることを整理して全体の構成を理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 四段のそれぞれ部分で述べられていることを整理して全体の構成を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 四段のそれぞれ部分で述べられていることを整理していないか、整理していても全体の構成を理解していない。
	⑤内容把握 読(1)アイ	<ul style="list-style-type: none"> 「労働者の暇が搾取されている」とはどういうことか、筆者の考えを読み取って、説明している。 モリスの考える「豊かな社会」を読み取って、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「労働者の暇が搾取されている」とはどういうことか、筆者の考えを読み取っている。 モリスの考える「豊かな社会」を読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「労働者の暇が搾取されている」とはどういうことか、筆者の考えを読み取っていない。 モリスの考える「豊かな社会」を読み取っていない。

主体的に 学習に取り組む 態度		<ul style="list-style-type: none"> 本文と後見返しや下欄の写真や図を関連付けながら筆者の主張を理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文と後見返しや下欄の写真や図を関連付けながら筆者の主張を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文と後見返しや下欄の写真や図を関連付けながら筆者の主張を理解していない。
	⑥主題把握 読(1)ア	<ul style="list-style-type: none"> 「生きることはバラで飾られねばならない」とはどういうことか、筆者の主張を読み取って、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「生きることはバラで飾られねばならない」とはどういうことか、筆者の主張を読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「生きることはバラで飾られねばならない」とはどういうことか、筆者の主張を読み取っていない。
	⑦表現の特徴の理解 読(1)ア	<ul style="list-style-type: none"> 疑問を含む文で問題提起や問いかけをしている表現を整理し、それらがもたらす表現効果について理解し、説明している。 傍点が打たれている箇所を整理し、それらがもたらす表現効果について理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 疑問を含む文で問題提起や問いかけをしている表現を整理し、それらがもたらす表現効果について理解している。 傍点が打たれている箇所を整理し、それらがもたらす表現効果について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 疑問を含む文で問題提起や問いかけをしている表現を整理していないか、整理していても、それらがもたらす表現効果について理解していない。 傍点が打たれている箇所を整理していないか、整理していても、それらがもたらす表現効果について理解していない。
	⑧意見の提示	<ul style="list-style-type: none"> 暇を得た社会の中で個人はどう生きればよいか、筆者の主張の理解を踏まえて自分の考えを深め、説明しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 暇を得た社会の中で個人はどう生きればよいか、筆者の主張の理解を踏まえて自分の考えを深めようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 暇を得た社会の中で個人はどう生きればよいか、筆者の主張の理解を踏まえて自分の考えを深めようとしていない。

■ 「〈私〉時代のデモクラシー」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 (1) アウエ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。
	②文章の読み方 (1) オ	<ul style="list-style-type: none"> 譲歩の形、具体と抽象の関係、他の言説の引用、同義表現の反復（言い換え）など、評論に特徴的な文章構造を意識しながら読み、それらの重要性について説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 譲歩の形、具体と抽象の関係、他の言説の引用、同義表現の反復（言い換え）など、評論に特徴的な文章構造を意識しながら読んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 譲歩の形、具体と抽象の関係、他の言説の引用、同義表現の反復（言い換え）など、評論に特徴的な文章構造を意識しては読んでいない。
	③評論文キーワード (1) エ	<ul style="list-style-type: none"> 「近代」という時代を理解するための概念語について、辞書的な意味だけでなく、それが時代の性質を象徴していることを理解し、それらの有機的関連性を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「近代」という時代を理解するための概念語について、辞書的な意味だけでなく、それが時代の性質を象徴していることを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「近代」という時代を理解するための概念語について、辞書的な意味や、それが時代の性質を象徴していることを理解していない。
思考・判断・表現	④展開の把握 読 (1) ア	<ul style="list-style-type: none"> 各意味段落の内容を踏まえ、適切な小見出しをつけ、その根拠について説明している。 各意味段落の内容を読み取り、キーワードを使って関係性を図示し、説明している。 段落間のつながりを踏まえ、本文を通底する大きな問題提起と筆者の主張を読み取り、端的に説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 各意味段落の内容を踏まえ、適切な小見出しをつけている。 各意味段落の内容を読み取り、キーワードを使って関係性を図示している。 段落間のつながりを踏まえ、本文を通底する大きな問題提起と筆者の主張を読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 各意味段落の内容を踏まえた適切な小見出しをつけていない。 各意味段落の内容を読み取り、キーワードを使って関係性を図示していない。 段落間のつながりから、本文を通底する大きな問題提起と筆者の主張を読み取っていない。
	⑤内容把握 読 (1) ア	<ul style="list-style-type: none"> 「伝統的な社会」と『『近代』という時代』の違いについて、「家族」と「宗教」それぞれの観 	<ul style="list-style-type: none"> 「伝統的な社会」と『『近代』という時代』の違いについて、「家族」と「宗教」それぞれの観 	<ul style="list-style-type: none"> 「伝統的な社会」と『『近代』という時代』の違いについて、「家族」と「宗教」それぞれの観

		<p>点から、〈私〉との関係を押さえながら適切に整理し、説明している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「今の時代」がどういう時代なのかを、『『近代』という時代』との関係性の中で読み取り、説明している。 ・「〈私〉時代」の「パラドックス」について、成立の過程も含めて的確に読み取り、説明している。 ・「〈私〉時代」の「〈私たち〉」の形成の難しさについて明確に読み取り、「〈私〉時代のデモクラシー」の特徴と課題を理解して説明している。 	<p>点から、〈私〉との関係を押さえながら適切に整理している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「今の時代」がどういう時代なのかを、『『近代』という時代』との関係性の中で読み取っている。 ・「〈私〉時代」の「パラドックス」について、成立の過程も含めて的確に読み取っている。 ・「〈私〉時代」の「〈私たち〉」の形成の難しさについて明確に読み取り、「〈私〉時代のデモクラシー」の特徴と課題を理解している。 	<p>点から整理したり、〈私〉との関係を押さえながら整理したりしていない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「今の時代」がどういう時代なのかを、『『近代』という時代』との関係性の中で読み取っていない。 ・「〈私〉時代」の「パラドックス」について、成立の過程も含めて読み取ることをしていない。 ・「〈私〉時代」の「〈私たち〉」の形成の難しさについて読み取ったり、「〈私〉時代のデモクラシー」の特徴と課題を理解したりしていない。
	<p>⑥表現の特徴の理解</p> <p>読(1)ア</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者が現代社会の「〈私〉」のありようをどのように捉えているか、本文の表現の細部に注意して読み取り、根拠を示しながら説明している。 ・〈私〉〈私たち〉という山括弧の意味を考え、説明している。 ・傍点の付された意味を考え、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者が現代社会の「〈私〉」のありようをどのように捉えているか、本文の表現の細部に注意して読み取っている。 ・〈私〉〈私たち〉という山括弧の意味を考えている。 ・傍点の付された意味を考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者が現代社会の「〈私〉」のありようをどのように捉えているか、本文の表現の細部に注意して読み取っていない。 ・〈私〉〈私たち〉という山括弧の意味を考えていない。 ・傍点の付された意味を考えていない。
<p>学習主体的に 取り組む態度</p>	<p>⑦まとめと例示</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現代社会に生きる自分や他者のありようを捉え直し、「〈私たち〉」を形成することの難しさについて身近な具体例を挙げて考え、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現代社会に生きる自分や他者のありようを捉え直し、「〈私たち〉」を形成することの難しさについて身近な具体例を挙げて考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現代社会に生きる自分や他者のありようを本文を踏まえて捉え直したり、「〈私たち〉」を形成することの難しさについて身近な具体例を挙げて考えたりすることをしていない。

■「鳥の眼と虫の眼」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 〔1〕アウエ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。
	②文章の読み方 〔1〕オ	<ul style="list-style-type: none"> 引用とそこから筆者が導いている内容の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけ、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 引用とそこから筆者が導いている内容の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 引用とそこから筆者が導いている内容の関係を確認しながら読むことをせず、筆者の主張となる文に印をつけていない。
	③評論文キーワード 〔1〕エ	<ul style="list-style-type: none"> 「表象」という概念語について、辞書的な意味だけでなく、本文の文脈の中での使われ方を理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「表象」という概念語について、辞書的な意味だけでなく、本文の文脈の中での使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「表象」という概念語について、辞書的な意味や本文の文脈の中での使われ方を理解していない。
思考・判断・表現	④段落分け 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分け、その根拠を説明している。 意味段落ごとに小見出しをつけ、その根拠を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けている。 意味段落ごとに小見出しをつけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けていない。 意味段落ごとに小見出しをつけていない。
	⑤内容把握 読〔1〕ア	<ul style="list-style-type: none"> 筆者が『人間の土地』を大人になって読み返したときの「かすかな違和感」とは何かを読み取って、説明している。 文筆家の松村百合子が『大草原の小さな家』について感じた「複雑な思い」とは何かを読み取って、説明している。 「それでもその物語から失われない人間性」に 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者が『人間の土地』を大人になって読み返したときの「かすかな違和感」とは何かを読み取っている。 文筆家の松村百合子が『大草原の小さな家』について感じた「複雑な思い」とは何かを読み取っている。 「それでもその物語から失われない人間性」に 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者が『人間の土地』を大人になって読み返したときの「かすかな違和感」とは何かを読み取っていない。 文筆家の松村百合子が『大草原の小さな家』について感じた「複雑な思い」とは何かを読み取っていない。 「それでもその物語から失われない人間性」に

主体的に 学習に取り組む 態度		<p>ついて、筆者が考える可能性を読み取って、説明している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 『ルピナスさん』の主人公アリスについて、筆者がどのように考えているかを読み取って、説明している。 	<p>ついて、筆者が考える可能性を読み取っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 『ルピナスさん』の主人公アリスについて、筆者がどのように考えているかを読み取っている。 	<p>ついて、筆者が考える可能性を読み取っていない。</p> <ul style="list-style-type: none"> 『ルピナスさん』の主人公アリスについて、筆者がどのように考えているかを読み取っていない。
	⑥主題把握 読(1)ア	<ul style="list-style-type: none"> 「鳥瞰図への批判と虫の眼の接近」について、筆者はどう考えているかを読み取って、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「鳥瞰図への批判と虫の眼の接近」について、筆者はどう考えているかを読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「鳥瞰図への批判と虫の眼の接近」について、筆者はどう考えているかを読み取っていない。
	⑦表現の特徴の理解 読(1)ア	<ul style="list-style-type: none"> 引用されている文章を整理し、その表現効果について理解し、説明している。 譲歩する表現を整理し、その表現効果について理解し、説明している。 体言止めや倒置、省略をしている表現を整理し、その表現効果を理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 引用されている文章を整理し、その表現効果について理解している。 譲歩する表現を整理し、その表現効果について理解している。 体言止めや倒置、省略をしている表現を整理し、その表現効果を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 引用されている文章を整理していないか、整理していてもその表現効果について理解していない。 譲歩する表現を整理していないか、整理していてもその表現効果について理解していない。 体言止めや倒置、省略をしている表現を整理していないか、整理していてもその表現効果を理解していない。
	⑧意見の提示	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張を踏まえて、物事を見る視点の重要性について自分の考えを深め、説明しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張を踏まえて、物事を見る視点の重要性について自分の考えを深めようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張を踏まえて、物事を見る視点の重要性について自分の考えを深めようとしていない。

■「本を紹介する」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①表現や言葉遣い 〔1〕イ	・話し言葉と書き言葉の特徴を理解し、その違いを説明している。	・話し言葉の特徴を理解している。	・話し言葉の特徴を理解していない。
	②話の構成 〔1〕オ	・聞き手に伝わりやすい話の組み立て方を理解し、その特徴を説明している。	・聞き手に伝わりやすい話の組み立て方を理解している。	・聞き手に伝わりやすい話の組み立て方を理解していない。
	③読書の意義 〔3〕ア	・紹介し合う活動を通して、読書の良さについて理解し、自分の関心や興味を認識できている。	・紹介し合う活動を通して、読書の良さについて理解している。	・紹介し合う活動を通して、読書の良さについて理解していない。
思考・判断・表現	④構成の検討 話・聞〔1〕イ	・紹介する本の内容や、その本を紹介する理由が的確に伝わる構成を意識し、聞き手の反応を確かめながら話している。	・紹介する本の内容や、その本を紹介する理由が的確に伝わる構成を意識し、話している。	・紹介する本の内容や、その本を紹介する理由が的確に伝わる構成を意識しないで、話している。
	⑤表現と共有 話・聞〔1〕ウ	・班としての紹介で、掲示物や視聴覚機器を効果的に使い、相手の理解が得られるように工夫して話している。	・班としての紹介で、掲示物や視聴覚機器を効果的に使っている。	・班としての紹介で、掲示物や視聴覚機器を効果的に使っていない。
主体的に学習に取り組む態度	⑥発表	・本を紹介し合うことで、新しい本の魅力を知り、読書の幅を広げようとしている。	・本を紹介し合うことで、新しい本の魅力を知ろうとしている。	・本を紹介し合うことで、新しい本の魅力を知ろうとしない。

■「手順を整理して正確に伝える」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 〔1〕ウ	・手順書を書くために適切な漢字・語彙を選択し、正しく書き表している。	・手順書を書くために必要な漢字を正しく書き表している。	・手順書を書くために必要な漢字を正しく書き表していない。
	②文章の構成 〔1〕オ	・手順書にふさわしい構成について理解し、その特徴を説明している。	・手順書にふさわしい構成について理解している。	・手順書にふさわしい構成について理解していない。
	③情報の理解 〔2〕イ	・情報の具体性・抽象性に加え、重要度にも注意して、情報を分類している。	・情報の具体性・抽象性に注意して、情報を分類している。	・情報の具体性・抽象性に注意して、情報を分類していない。
思考・判断・表現	④構成の検討 書〔1〕ウ	・使いたい内容に合った形式を選択し、分かりやすい表現になるように工夫して手順書をまとめている。	・使いたい内容に合った形式を選択し、手順書をまとめている。	・使いたい内容に合わない形式で手順書を書いている。
	⑤推敲 書〔1〕エ	・作成した手順書を見直し、読み手に合った表現になるように推敲している。	・作成した手順書を見直し、推敲している。	・作成した手順書を見直さず、推敲していない。
主体的に学習に取り組む態度	⑥手順書の作成	・手順書の学習を通して、情報を取捨選択し、整理して正確に伝える方法を知ろうとし、身の回りの手順書の工夫にも関心を広げようとしている。	・手順書の学習を通して、情報を取捨選択し、整理して正確に伝える方法を知ろうとしている。	・手順書の学習を通して、情報を取捨選択し、整理して正確に伝える方法を知ろうとしていない。

■「発想を広げて課題を見つける」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①情報の理解 (2)イ	・情報の具体性・抽象性に加え、重要度にも注意して、情報を整理している。	・情報の具体性・抽象性に注意して、情報を整理している。	・情報の具体性・抽象性に注意して、情報を整理していない。
思考・判断・表現	②内容の検討 話・聞(1)ア	・思考・発想を整理しながら広げるための方法を理解し、さまざまな観点からアイデアを出して整理している。	・思考・発想を整理しながら広げるための方法を理解し、アイデアを出して整理している。	・思考・発想を整理しながら広げるための方法を理解していないか、理解していてもアイデアを出して整理していない。
	③構成の検討 話・聞(1)イ	・自分の立場や考えを明確にし、分かりやすく伝えるために話の構成や展開を工夫して話している。	・分かりやすく伝えるために話の構成や展開を工夫して話している。	・分かりやすく伝えるために話の構成や展開を工夫して話していない。
主体的に学習に取り組む態度	④発表	・「マッピング」「ブレインストーミング」「カードによるグルーピング」の学習を通して、思考・発想を整理しながら広げるための方法を知ろうとし、日常生活においても、活用しようとしている。	・「マッピング」「ブレインストーミング」「カードによるグルーピング」の学習を通して、思考・発想を整理しながら広げるための方法を知ろうとしている。	・「マッピング」「ブレインストーミング」「カードによるグルーピング」の学習を通して、思考・発想を整理しながら広げるための方法を知ろうとしていない。

■「新聞記事をもとに問いを作り、意見をまとめる」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 □(1)ウ	・意見文を書くために適切な漢字・語彙を選択し、正しく書き表している。	・意見文を書くために必要な漢字を正しく書き表している。	・意見文を書くために必要な漢字を正しく書き表していない。
	②文章の構成 □(1)オ	・意見文にふさわしい構成について理解し、その特徴を説明している。	・意見文にふさわしい構成について理解している。	・意見文にふさわしい構成について理解していない。
	③情報の理解 □(2)オ	・引用の必要性を理解し、主張の説得力を高めるために必要な情報を効果的に引用し、出典を明示している。	・引用の必要性を理解し、必要な情報を引用し、出典を明示している。	・引用の必要性を理解していないか、理解していても、必要な情報を引用したり、出典を明示したりしていない。
思考・判断・表現	④内容の検討 書□(1)ア	・記事の内容を整理して問いを作り、その問いを選んだ理由を述べている。	・記事の内容を整理して問いを作っている。	・選んだ記事の内容を整理していないか、整理していても問いを作っていない。
	⑤構成の検討 書□(1)イ	・意見文の構成や展開の工夫についての根拠を理解したうえで、まとめている。	・意見文の構成や展開を工夫し、まとめている。	・意見文の構成や展開を工夫し、をまとめている。
主体的に学習に取り組む態度	⑥意見書の作成	・意見文の学習を通して、情報を取捨選択し、自分の生活と関連付けて問いを作り、それに対する自分の考えを読み手の理解が得られるように伝える方法を知ろうとし、身の回りの意見文の工夫にも関心を広げようとしている。	・意見文の学習を通して、情報を取捨選択し、自分の生活と関連付けて問いを作り、それに対する自分の考えを読み手の理解が得られるように伝える方法を知ろうとしている。	・意見文の学習を通して、情報を取捨選択し、自分の生活と関連付けて問いを作り、それに対する自分の考えを読み手の理解が得られるように伝える方法を知ろうとしていない。

■「メディアを適切に使い分けながら、情報を収集する」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①情報の理解 (2)エ	・収集した情報を吟味する方法を理解し、情報を相互に関連付けながら使っている。	・収集した情報を吟味する方法を理解し、使っている。	・収集した情報を吟味する方法を理解していない。
	②内容の検討 話・聞(1)ア	・収集した情報を比較し、各メディアの特徴や長所・短所を話し、評価・整理してまとめている。	・収集した情報を比較し、各メディアの特徴や長所・短所を話している。	・収集した情報を比較せず、各メディアの特徴や長所・短所を話していない。
思考・判断・表現	③話し合いの進め方 話・聞(1)オ	・各メディアの特徴についての話し合いで、考えを深めたり広げたりしながら、話し合いの仕方や結論の出し方を工夫している。	・各メディアの特徴についての話し合いで、話し合いの仕方や結論の出し方を工夫している。	・各メディアの特徴についての話し合いで、話し合いの仕方や結論の出し方を工夫していない。
	④報告	・各メディアを比較する学習を通して、それぞれの特徴と適切な活用の仕方について理解しようとし、日常生活におけるメディアの使い分けに関心を広げようとしている。	・各メディアを比較する学習を通して、それぞれの特徴と適切な活用の仕方について理解しようとしている。	・各メディアを比較する学習を通して、それぞれの特徴と適切な活用の仕方について理解しようとしていない。
主体的に学習に取り組む態度				

■「調べた情報を説明資料にまとめる」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 □(1)ウ	・説明資料を書くために適切な漢字・語彙を選択し、正しく書き表している。	・説明資料を書くために必要な漢字を正しく書き表している。	・説明資料を書くために必要な漢字を正しく書き表していない。
	②文章の構成 □(1)オ	・説明資料にふさわしい構成について理解し、その特徴を説明している。	・説明資料にふさわしい構成について理解している。	・説明資料にふさわしい構成について理解していない。
	③情報の理解 □(2)イ	・必要な情報の項目を設定し、意図を持って項目を分類・整理している。 ・情報の具体性・抽象性に加え、重要度にも注意して、情報を整理している。	・情報の項目を設定し、項目を分類・整理している。 ・情報の具体性・抽象性に注意して、情報を整理している。	・情報の項目を設定していないか、設定していても分類・整理していない。 ・情報の具体性・抽象性に注意して、情報を整理していない。
思考・判断・表現	④内容の検討 書□(1)ア	・収集した情報の内容を整理し、妥当性や信頼性を吟味して、的確に選択している。	・収集した情報の内容を整理し、妥当性や信頼性を吟味している。	・収集した情報の内容を整理していないか、整理していても妥当性や信頼性を吟味していない。
	⑤推敲 書□(1)エ	・作成した説明資料を見直し、読み手に合った表現になるように推敲している。	・作成した説明資料を見直し、推敲している。	・作成した説明資料を見直さず、推敲していない。
主体的に学習に取り組む態度	⑥説明資料の作成	・説明資料の学習を通して、必要な情報を収集・整理・吟味し、伝えたいことを明確にしながら説明資料を作成する方法を知ろうとし、身の回りの説明資料の工夫にも関心を広げようとしている。	・説明資料の学習を通して、必要な情報を収集・整理・吟味し、伝えたいことを明確にしながら説明資料を作成する方法を知ろうとしている。	・説明資料の学習を通して、必要な情報を収集・整理・吟味し、伝えたいことを明確にしながら説明資料を作成する方法を知ろうとしていない。

■ 「異なる主張の文章を読み比べて自分の意見を書く」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①言葉の働き 〔1〕ア	・自分の認識を確かにし、思考を深めるための言葉の働きについて理解し、説明している。	・自分の認識を確かにし、思考を深めるための言葉の働きについて理解している。	・自分の認識を確かにし、思考を深めるための言葉の働きについて理解していない。
	②文章の構成 〔1〕オ	・意見文にふさわしい構成について理解し、その特徴を説明している。	・意見文にふさわしい構成について理解している。	・意見文にふさわしい構成について理解していない。
	③情報の理解 〔2〕ア	・主張について、説得力のある根拠を選んでいる。	・主張について、ふさわしい根拠を選んでいる。	・主張について、ふさわしい根拠を選んでいる。
思考・判断・表現	④内容の検討 書〔1〕ア	・同じテーマの文章を読んで、違いを整理・比較したうえで、説得力のある自分の考えを持っている。	・同じテーマの文章を読んで、違いを整理・比較したうえで、自分の考えを持っている。	・同じテーマの文章を読んで、違いを整理・比較していないか、自分の考えを持っていない。
	⑤構成の検討 書〔1〕イ	・読み手に分かりやすくするための引用や展開などの構成を工夫して、意見文をまとめている。	・引用や展開などの構成を考えて、意見文をまとめている。	・引用や展開などの構成を考えて、意見文をまとめていない。
学習に主体的に取り組む態度	⑥意見書の作成	・意見書の学習を通して、主張の異なる文章を読み比べ自分の考えを持ち、それを分かりやすく伝える方法を知ろうとし、社会や身の回りのテーマについて読み比べ、考えを深めることに興味を広げようとしている。	・意見書の学習を通して、主張の異なる文章を読み比べ自分の考えを持ち、それを分かりやすく伝える方法を知ろうとしている。	・意見書の学習を通して、主張の異なる文章を読み比べ自分の考えを持ち、それを分かりやすく伝える方法を知ろうとしていない。

■「情報を整理しながら話し合う」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①情報の理解 □(2)工	・聞き取った情報を吟味する方法を理解し、情報を相互に関連付けながら使っている。	・聞き取った情報を吟味する方法を理解している。	・聞き取った情報を吟味する方法を理解していない。
	②考えの形成 □話・聞(1)工	・聞き取った情報を書き留めながら整理し、的確に質問をして、自分の考えを広げたり、深めたりしている。	・聞き取った情報を書き留めながら整理し、自分の考えを広げたり、深めたりしている。	・聞き取った情報を書き留めながら整理していないか、整理していても自分の考えを広げたり、深めたりしていない。
思考・判断・表現	③話し合いの進め方 □話・聞(1)才	・話し合いの目的を明確にし、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫し、よりよい結論を導き出している。	・話し合いの目的を明確にし、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫している。	・話し合いの目的を明確にせず、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫していない。
主体的に学習に取り組む態度	④発表	・「企画会議」の学習を通して、話し合いの進め方や注意点を知らうとし、日常生活でも話し合いで自分の考えを広げたり深めたりし、よりよい結論を導こうとしている。	・「企画会議」の学習を通して、話し合いの進め方や注意点を知らうとしている。	・「企画会議」の学習を通して、話し合いの進め方や注意点を知らうとしていない。

■「論証してレポートを書く」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 〔1〕ウ	・レポートを書くために適切な漢字・語彙を選択し、正しく書き表している。	・レポートを書くために必要な漢字を正しく書き表している。	・レポートを書くために必要な漢字を正しく書き表していない。
	②文章の構成 〔1〕オ	・レポートの種類とふさわしい構成について理解し、その特徴を説明している。	・レポートの種類とふさわしい構成について理解している。	・レポートの種類とふさわしい構成について理解していない。
	③情報の整理 〔2〕ウ	・推論の仕方について理解し、自分の考えや立場を明確にするために使っている。	・推論の仕方について理解し、使っている。	・推論の仕方について理解せず、使っていない。
思考・判断・表現	④考えの形成 書〔1〕イ	・適切な「問い」を立て、説得力が高まる論証の方法を工夫し、明確な「答え」を導いている。	・「問い」を立て、論証の方法を工夫し、「答え」を導いている。	・「問い」を立てていないか、立てていても論証の方法を工夫して、「答え」を導いていない。
	⑤構成の検討 書〔1〕ウ	・レポートに必要な項目を理解して、提出する課題に応じて形式や体裁を工夫して、整えている。	・レポートに必要な項目を理解して、形式や体裁を整えている。	・レポートに必要な項目を理解せず、形式や体裁を整えていない。
学習に主体的に取り組む態度	⑥レポートの作成	・レポートの学習を通して、自分の考えを論証しながら客観的に文章を書く方法を知ろうとし、身の回りのレポートの工夫にも関心を広げようとしている。	・レポートの学習を通して、自分の考えを論証しながら客観的に文章を書く方法を知ろうとしている。	・レポートの学習を通して、自分の考えを論証しながら客観的に文章を書く方法を知ろうとしていない。

■「探究したことを発信する」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①表現や言葉遣い 〔(1)イ〕	・話し言葉と書き言葉の特徴を理解し、その違いを説明している。	・話し言葉の特徴を理解している。	・話し言葉の特徴を理解していない。
	②話の構成 〔(1)オ〕	・聞き手に伝わりやすい話の組み立て方を理解し、その特徴を説明している。	・聞き手に伝わりやすい話の組み立て方を理解している。	・聞き手に伝わりやすい話の組み立て方を理解していない。
思考・判断・表現	③表現と共有 話・聞(1)ウ	・発表において、形式に応じて資料や視聴覚機器を効果的に使うなど、聞き手に伝わりやすい発表の仕方を工夫して話している。	・発表において、形式に応じて資料や視聴覚機器などを使っている。	・発表において、形式に応じて資料や視聴覚機器などを使っていない。
	④内容の把握 話・聞(1)エ	・発表において、しっかり反応を示しながら聞き、聞き取った情報を整理し、的確に質問や意見を述べている。	・発表において、しっかり反応を示しながら聞き、聞き取った情報を整理している。	・発表において、しっかり反応を示しながら聞いていないか、聞き取った情報を整理していない。
主体的に学習に取り組む態度	⑤発表	・「ポスターセッション」やスライドを用いた発表の学習を通して、さまざまな発表の形式の特徴を知ろうとし、日常生活においても聞き手を意識した形式で情報発信をしようとしている。	・「ポスターセッション」やスライドを用いた発表の学習を通して、さまざまな発表の形式の特徴を知ろうとしている。	・「ポスターセッション」やスライドを用いた発表の学習を通して、さまざまな発表の形式の特徴を知ろうとしていない。